



文殊のじいちゃんさん

(小川町)
ファミリーレストランへ、長男家族と食事に行きました。孫が注文したかき氷が大きくて食べ切れず、6人で食べました。本当に大きくてびっくりしました。



れいかちゃん(松橋町)
怜花ちゃん(松橋町)
食べるのと歌うのが大好きです♪



しんかちゃん(松橋町)
心佳ちゃん(松橋町)
あつという間に1歳になりましたね。毎日成長が楽しみです。パパより

くまモンばあばさん

(小川町)
8月号を受け取った瞬間「何か違う！」と思いました。開いてみると、特集「語り継ぎ、未来へつなぐ一次世代へ戦争を伝える人たち」読み応えがあり、永久保存版ですね。このような皆さんがいらっしゃることは、本当にありがたく、宇城の宝だと思います。子どもたちにも読ませたいです。さしより野菜のコーナーもいいですね。

皆さんへ

文殊のじいちゃんさん、毎月お便りありがとうございます。娘さんに向けたパパのメッセージやお子さんの言葉に癒やされ、くまモンばあばさんの言葉に励まされました。皆さんにとって、発行日が待ち遠しくなるような広報紙づくりに、これからも編集局一同、取り組んでいきます。

市長コラム vol.17 不撓不屈

困難にあつてもひるまず、くじけないこと。

今年は、例年にならない酷暑となりましたが、皆さまはいかがが過ぎましたか。

7月26日に、子ども議会が開かれました。夏休みにもかかわらず、市内5中学校の計21人の「議員さん」に、日頃の学校生活などを通して感じていることなどについて質問していただきました。若者らしい、新鮮で柔軟な観点からさまざまなご意見をいただき、私たち執行部も大いに刺激を受けました。

「住み続けたい」と思っているだけのようなまちづくりに取り組んでいきたいと考えます。

今年度も、各地区を訪問してさまざまなご意見を伺うタウンミーティングを開催する予定です。詳しくは決まり次第お知らせいたします。皆さまからの建設的なご意見をいただくことで、限られた予算を効率的に生かし、市民全員にとって住みよい宇城市となるよう環境整備に取り組んでまいります。

これからは、人口減少・超少子高齢化などにより、地方自治体の運営はますます厳しさを増していきます。その中で、未来につながるように宇城市の運営を続けていくためには、若者の豊かな発想と活躍が必要不可欠です。豊かな感性と知性を育むことができる「教育のまち」としての環境を整え、「住んでみた



宇城市長 守田憲史

編集局から

- ▽取材先などでもリニョールの反響をたくさんいただき、広報紙が皆さんの生活に根付いていることが実感できました。ありがとうございます。(ろん)
- ▽今年も続いています。クーラーなしでの就寝。早く、「涼しくなりましたねえ」「もう随分寒いですものねえ」「風邪引きそうだわあ」と言いたいです。(あま)
- ▽毎年どこにも出掛けずに終わる夏休み。今年こそは旅行にと思っていたのに、私の病気で夏季休暇を使い切ってしまった。息子たち、ごめんね。(スノー)
- ▽地元で夏祭りを見た花火。実物を見ると分かるキラキラ感とスケールに感動したのか、寝起きだったからなのか、涙が止まりませんでした。(ここ)
- ▽最後のバスウは、もうすぐ出るうのおに、ふと頭をよぎった懐かしいメロディー。バスに乗って隣の温泉施設に行くと、なんだか小旅行に行った気分になりました。(だん)

募集

みなさんからの笑顔・お便りなどをお待ちしています♪

広報紙の締切 10月号 締め切りました 11月号 10月1日(月)必着

住所、氏名、電話番号、掲載希望号などをご記入の上、メール、FAX、郵送してください。詳しくはお尋ねください。

〒869-0592(住所不要)
宇城市役所 広報係
☎ 32-1111 FAX 32-2222
✉ koho@city.uki.kumamoto.jp

こちらのコーナーも募集中♪

- ・宇輝人
宇城市で輝いている人や伝統を受け継いでいる人など。自薦他薦は問いません。
- ・くらしの情報 うきばさるこし
暮らしに役立つ情報やさまざまなイベント情報。
- ・広報特派員レポート
宇城市の行事や魅力などをレポートしていただける人。

2018年 ぼくのわたしの 新作七五三入荷しました!!
七五三晴れ着フェア開催中
お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん ありがとうございます♪
きもの縫い上げも随時受付中
中米屋本店 コメリ松橋店前
宇城市松橋町松橋8-4-5 ☎(0964) 33-2032

宇城市の情報をお届けしています♪

情報メール

LINE@

Instagram

マイクロ